



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第12号
令和4年3月23日

思いを伝える「6年生 ありがとう集会」

校長 奥村 美樹恵

3月10日に、全校で「6年生 ありがとう集会」を行いました。第一部はなかよし班に分かれて各教室で、第二部は体育館で、感染対策として6年生が着席し、そこへそれぞれの学年が入れ替わる形で並びながら、感謝の気持ちを伝える発表を行いました。

登下校、なかよし班、委員会、いずみ活動など、6年生が下学年をリードし、みんなのために活躍した姿を、どの学年も具体的に発表しました。「いずみ活動で、私が困っていたら〇〇お姉さんが大丈夫?と声をかけてくれ、助けてくれました。」「なかよし班遊びの時に、〇〇お兄さんは皆が楽しくできるように、ルールを工夫してくれたり、声をかけてくれました。」と6年生に向けて話すと、6年生の子供たちは、皆嬉しそうに笑顔で拍手をしていました。

最後には、6年生の代表児童が、5年生の代表児童に「なかよし班ファイル」「委員会ファイル」「通学班旗」「3旗(国旗、市旗、校旗)」を引き継ぎとして渡しました。5年生は緊張した面持ちで、そしてしっかりと握りしめている姿に、最高学年になるんだという自覚が見られました。

第一部のなかよし班に分かれての会の中で、6年3組の菅野優梨さんが下学年へのメッセージとして「学年の違うみんなが仲良く楽しく遊ぶためには『協力』が大切です。これからもみんなが協力あって、楽しいなかよし班遊びをしてください」と話しました。1年から6年まで異なる学年の子供たちが一緒に活動するためには、互いを尊重し、折り合いを付けながら活動することが大切です。コロナ禍において、人と人の関わりが希薄になりがちですが、改めて菅野さんから、人と人と関わるために大切なことを教えてもらいました。

「協力」…。6年生からの思いもしっかり受けとめ、皆が楽しく過ごせる蘇二小をこれからも築いていってほしいものです。



▼▲ 各学年の発表の様子



▼ 6年生の様子



▼ 引き継ぎの様子



～ 創立50周年セレモニーを行いました ～

創立50周年に関わるセレモニーを行いました、この日はPTA会長の志水 祐子様、学校評議委員の川島 高司様に起こし頂き、子供たちにお祝いのメッセージをいただきました。川島様からは、「この50年でこの辺りは大きく変わった。これからは皆さんが切り拓いて行ってください」と力強いお言葉を頂きました。また志水PTA会長様からは、創立50周年にあたり、PTAで記念ボールペンと下敷き等を作成していただき、代表児童に贈呈していただきました。また、1階渡り廊下に6年生が作った創立記念モザイクタイルの紹介もしていただきました。コロナ



禍においてもいろんな方々のお力を借りて、この節目をお祝いすることができました。ほんとうにありがとうございました。

3月23日(水)より、「創立50周年記念動画」を蘇二小チャンネル(YouTube)にて配信します。ドローンの杉山さんに作成、編集していただきました。ぜひ、ご覧下さい。詳細は学校ホームページをご覧ください。なお、修了式までにDVDにした記念動画と、クリアファイルもお子さまにお渡します。

